

| |
|-----------|
| 北陸地方整備局 |
| 記者発表・資料配付 |

| | |
|---|-----------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> ・記者発表 ・資料配付 日時 | 平成16年10月26日 15時00分 |
|---|-----------------------|

| | |
|----|------------------------------|
| 件名 | 「平成16年新潟県中越地震」災害状況について(第15報) |
|----|------------------------------|

| | |
|------|----------|
| 取り扱い | 発表をもって解禁 |
|------|----------|

| | |
|-----|-----------------------|
| 発表先 | 新潟県政記者クラブ 新県政記者クラブ |
|-----|-----------------------|

| | |
|------|---|
| 発表概要 | 平成16年10月23日17時56分頃発生した新潟県中越地方を震源とした地震による北陸地方整備局管内における被害概況について |
|------|---|

| | | | |
|--------|-----------------------------|-------|----------|
| 問い合わせ先 | 北陸地方整備局 TEL(代表)025-266-1171 | | |
| | 所属 | 氏名 | 電話 |
| | 企画調査官 | 栗原 淳一 | 内線3113 |
| | 都市・住宅整備課長 | 畑 めぐみ | 内線6161 |
| | 河川計画課長 | 守安 邦弘 | 内線3611 |
| | 道路計画課 課長補佐 | 渡部 長務 | 内線4212 |
| | 港湾空港情報管理官 | 阿原 進 | 内線60-370 |

北陸地方整備局災害対策本部情報（第15号）

平成16年10月26日15時00分 現在

1. 北陸地方整備局災害対策本部防災状況

国土交通省北陸地方整備局は、10月23日18時00分に災害対策本部を設置した。
現在、非常体制を継続中である。

2. 北陸地方整備局 所管施設関係被害 総括情報

【道路関係】

国道8号、17号、116号の被災箇所22箇所について復旧作業実施し、現在までに11箇所を復旧。

国道17号で5箇所の全面通行止（緊急車両通行可）。

国道8号で1箇所、国道17号で1箇所の片側交互通行、国道8号・17号で4箇所の車線減少等の規制。

その他の国道や地方道で110箇所が全面通行止。

【河川関係】

信濃川堤防

長岡市三俵野町（右岸29.1k）で裏法崩れ（延長150m、天端幅7mのうち4mが崩壊）の応急復旧のため、盛土工、シート張工を実施、25日24:00に完了。

信濃川本川（30k妙見堰）

今後操作不能となる可能性があるため、7番ゲートを除き（長岡市上水道の取水位維持のため）、全開としている。

なお、妙見堰管理支所の通信用鉄塔（高さ28.2m）が転倒する恐れが生じていることが判明したので、長岡市とともに近隣住民の方々に事情を説明し、住民の方々に自主避難していただいた。直ちに補強対策を行い、順次、撤去作業開始予定。

上記以外にも雨水や水位の上昇により堤体が深刻な事態になる可能性が高い箇所など、特に緊急性の高い7箇所について、直ちに応急復旧を着手あるいは着手予定。

それ以外の箇所についても引き続き、早期復旧に向けて工法を検討中。

なお、比較的軽微な被災箇所については、適宜、修復中。

【その他】

北陸地方整備局では、被災箇所に照明車、造水車等の災害対策機械を派遣中。

新着情報、前発表資料との相違部分についてアンダーラインをしています。

【道路関係】

(直轄国道)

全面通行止5箇所

| 関係事務所 | 場所 | 被災概要 | 復旧状況 | 交通規制状況 |
|---------|-----------------------------------|---|-------|--|
| 長岡国道事務所 | 国道17号 (川口町天納 263.5kp) | 道路崩壊(JRを含む)延長60~80m | 応急対策中 | 23日午後6時45分から全面通行不可 25日午前1時より緊急車両、地先交通のみ通行可 |
| | 国道17号 (小千谷市高梨町~小千谷市ひ生 269.0kp) | 小千谷バイパス(越の大橋西詰交差点~小千谷大橋間)路面陥没・小千谷大橋橋脚損傷 | 応急対策中 | 23日午後8時20分から全面通行不可 25日午後6時30分から緊急車両、地先交通のみ通行可 |
| | 国道17号 (川口町和南津トンネル 257.0kp) | トンネル内のコンクリート剥離(崩落) | 応急対策中 | 23日午後7時から全面通行不可 緊急車両のみ県道を介して迂回可能 |
| | 国道17号 (川口町牛ヶ島 262.5kp) | のり面崩壊 | 応急対策中 | 25日午前9時35分から全面通行止 25日午後5時から緊急車両、地先交通のみ通行可 |
| | 国道17号 (川口町前島 259.4kp) | 避難勧告発令(地滑りの恐れ) | 応急対策中 | 25日午前10時30分から全面通行止(緊急車両のみ通行可) |

片側交互通行2箇所

| 関係事務所 | 場所 | 被災概要 | 復旧状況 | 交通規制状況 |
|---------|------------------------------------|--------------------------|--------|---|
| 長岡国道事務所 | 国道8号 (長岡市宮本 69.0kp) | 観音橋のジョイント部の隆起、路面陥没(10cm) | 応急復旧完了 | 23日午後8時58分から全面通行不可 25日午前4時30分から片側交互通行可 |
| | 国道17号 (川口町和南津橋 257.4kp~257.6kp) | 和南津大橋に段差(10~20cm) | 応急対策中 | 23日午後7時から全面通行不可 24日午後3時20分から片側交互通行 |

その他の規制箇所4箇所

| 関係事務所 | 場所 | 被災概要 | 復旧状況 | 交通規制状況 |
|---------|--|--------------------------------------|--------|---|
| 長岡国道事務所 | 国道8号 (中之島町灰島新田~見附市上新田南 49.8kp~50.8kp) | 見附大橋のジョイント部段差、路面隆起 | 応急復旧完了 | 23日午後8時5分から全面通行不可 24日午後6時36分から上り線のみ通行可(下り線通行不可) 26日午前6時05分から上下線通行可 上下線車線減少:2車線 1車線 26日午前11時13分から下り線通行止め |
| | 国道8号 (長岡市新組町) | 見附大橋付近で路面陥没および路肩法面崩壊 新組跨線橋下り線橋脚損傷 | 応急対策中 | 25日午後4時38分から下り線通行不可 |

| | | | | |
|--|--|------------|-------|---|
| | 国道17号 (長岡市高畑~十日町 275.0~280.6kp) | 道路段差(20cm) | 応急対策中 | 24日午後0時50分から全面通行不可 24日午前5時38分から上り線通行可 25日午前10時上下線通行可 上下線車線減少:2車線 1車線 |
| | 国道17号 (小千谷市 道の駅「ちぢみの里おぢや」付近 265.2kp) | 路面段差(30cm) | 応急対策中 | 23日午後11時25分から全面通行不可 「道の駅」内のランプにより通行可 |

復旧済箇所10箇所

| 関係事務所 | 場 所 | 復旧状況 |
|---------|---|--------------------------------------|
| 長岡国道事務所 | 国道8号 比角跨線橋 (柏崎市比角 94.0kp) | 23日午後10時 通行止解除 |
| | 国道8号 柏崎バイパス豊田橋 (柏崎市原町 89.0kp) | 24日午前0時 擦り付け復旧完了 |
| | 国道8号 柏崎バイパス半田地先 (柏崎市半田~希望ヶ丘 92.8kp~93.4kp) | 24日午後5時 応急復旧完了のため通行止解除 |
| | 国道8号 大積橋 (長岡市大積 73.7kp~74.0kp) | 24日午後3時 大積橋 復旧完了 25日午前0時45分 通行止解除 |
| | 国道8号 稲葉川橋 (長岡市福島 57.0kp) | 25日午後4時30分 通行止解除 |
| | 国道8号 亀貝IC (長岡市亀貝 57.2kp) | 25日午後4時30分 通行止解除 |
| | 国道17号 板木橋 (小出町虫野 243.8kp) | 24日午後2時 通行止解除 |
| | 国道17号 長倉高架橋 (長岡市長倉 282.0kp) | 24日午後2時 通行止解除 |
| | 国道116号 柏崎市長崎 (柏崎市長崎 1.32kp) | 24日午後7時15分 通行止解除 |
| | 国道116号 寺泊町下桐 (寺泊町下桐 32.41kp及び32.45kp) | 24日午後4時 通行止解除 |

(補助国道及び地方道)

全面通行止107箇所

| 道路種別 | 全面通行止め箇所数 | 現在までの規制箇所数 | 現在までの解除箇所数 |
|------|------------|------------|------------|
| 補助国道 | <u>21</u> | <u>48</u> | 21 |
| 地方道 | <u>80</u> | 112 | <u>32</u> |
| 合計 | <u>101</u> | <u>160</u> | <u>53</u> |

【河川関係】

(直轄河川)

| 河川 | 被害状況(箇所) | | | |
|-------|------------|----------|---------|------------|
| | 亀裂 | のり面崩壊・沈下 | 堰・水門等施設 | 計 |
| 信濃川下流 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 信濃川 | <u>64</u> | 17 | 4 | <u>85</u> |
| 魚野川 | 43 | 7 | 5 | 55 |
| 合計 | <u>108</u> | 24 | 9 | <u>141</u> |

主な被害状況

1) 信濃川(長岡市三俣野町、右岸29.1k)

裏法崩れ発生(延長150m、天端幅7mのうち4mが欠損)、応急復旧として盛土工、シート張工を実施中、25日24:00に完了。【写真参照】

2) 信濃川本川(30k妙見堰)

今後操作不能となる可能性があるため、7番ゲートを除き、(長岡市上水道の取水維持のため)全開している。

なお、妙見堰管理支所の通信用鉄塔(高さ28.2m)が転倒する恐れが生じていることが判明したので、長岡市とともに近隣住民の方々に事情を説明し、住民の方々に自主避難していただいた。直ちに補強対策を行い、順次、撤去作業開始予定。

3) 上記以外にも雨水や水位の上昇により堤体が深刻な事態になる可能性が高い箇所など、特に緊急性の高い7箇所については、直ちに応急復旧を着手あるいは着手予定。

それ以外の箇所についても引き続き、早期復旧に向けて工法を検討中。

なお、比較的軽微な被災箇所については、適宜、修復中。

被災状況



信濃川 右岸29.25k付近

復旧状況



復旧完了



(ダム)

国及び県等の管理ダム

北陸地方整備局が管理している三国ダム他2ダム、新潟県他が管理している22ダムでは、地震発生直後にダム本体の点検を速やかに実施し、安全であることを確認。

発電及び農業用等の利水用の管理ダム等

河川にある47ダム、河川以外にある3調整池について、地震発生直後に点検を実施した結果、44ダムについては安全であることを確認した。3ダム及び3調整池では堤体に一部の変状等が確認されたため、25日及び26日に現地において、国土交通省国土技術政策総合研究所等の専門家から被害程度の判定及び対策に関する指導を得ている。

(補助河川)

| 都道府県 | 河川名 | 被害状況(箇所) | | | |
|------|---------|----------|---------|---------|----|
| | | 亀裂 | 河川埋塞・沈下 | 堰・水門等施設 | 計 |
| 新潟県 | 刈谷田川 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| | 釜沢川 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | 渋海川 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| | 朝日川 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | その他25河川 | 16 | 37 | 1 | 54 |
| 合計 | 29河川 | 20 | 40 | 1 | 61 |

被害のあった河川(29河川)

刈谷田川、浦瀬川、椿田川、太田川、釜沢川、稲葉川、渋海川、黒川、朝日川、野辺川、茶郷川、道見川、田河川、和田川、越又川、破間川、芋川、赤沢川、東川、五十嵐川、西川、小木城川、高鳥川、柿川(以上 信濃川水系)

鯖石川、石黒川、石川(以上 鯖石川水系)

郷本川(以上 郷本川水系)

島崎川(以上 島崎川水系)

河川閉塞・沈下には、法面崩れ箇所・噴砂箇所を含む。

(北陸地方整備局の関係機関との連携)

Jパワー(電源開発)の3ダム(黒又第一ダム、黒又第二ダム及び二居ダム)、及び東京電力の2ダム(高瀬ダム、七倉ダム)について、台風の襲来に伴う水位の上昇に備え、ダム貯水を極力事前に放流し、洪水時には極力ダムに貯留することを要請し、Jパワーからは26日に協力の同意を得ているとともに、東京電力の2ダムからは300万m³の貯留水の放流を行っている。

【自治体への支援状況】

災害対策機械の派遣

北陸地方整備局では、被災箇所に下記の災害対策機械を派遣中。

| 災害対策機械 | 台数 | 備考 |
|---------|-----|----------------------------------|
| 照明車 | 8台 | 関東地方整備局から応援の5台を含め、小千谷市内の避難場所に配備 |
| 画像伝送設備 | 4設備 | 衛星通信車2台、Ku-SAT 2対向 1 |
| 災害対策本部車 | 1台 | |
| 排水ポンプ車 | 3台 | |
| 造水車 | 1台 | 本日、 <u>夕方より栃尾市西谷生活改善センターで移動中</u> |

1 画像伝送装置 (Ku-SAT) : 通信衛星を利用して画像等の情報を伝送する通信装置

簡易トイレの設置

建設業関係3団体 が北陸地方整備局の依頼により小千谷市等の被災地に805個の簡易トイレを設置中。

((社)日本土木工業協会北陸支部、(社)日本道路建設業協会北陸支部、(社)プレストレスト・コンクリート建設業協会北陸支部)

【下水道・公園関係】

7カ所の下水処理場で被害発生(今後も増加の可能性有り)

被害が発生した市町村は、長岡市、柏崎市、十日町市、見附市、和島村、六日町、堀之内町。

| 処理場 | ポンプ場 | 管渠 |
|-----|------|----|
| 7 | 10 | 18 |

越後丘陵公園、奥只見レクリエーション都市公園、国上健康の森公園で園地内に亀裂などの被害が発生

北陸地方整備局災害対策本部情報（第15号）

平成16年10月26日15時00分 現在

1. 北陸地方整備局災害対策本部防災状況

国土交通省北陸地方整備局は、10月23日18時00分に災害対策本部を設置した。
現在、非常体制を継続中である。

2. 北陸地方整備局管内各事務所の防災体制状況

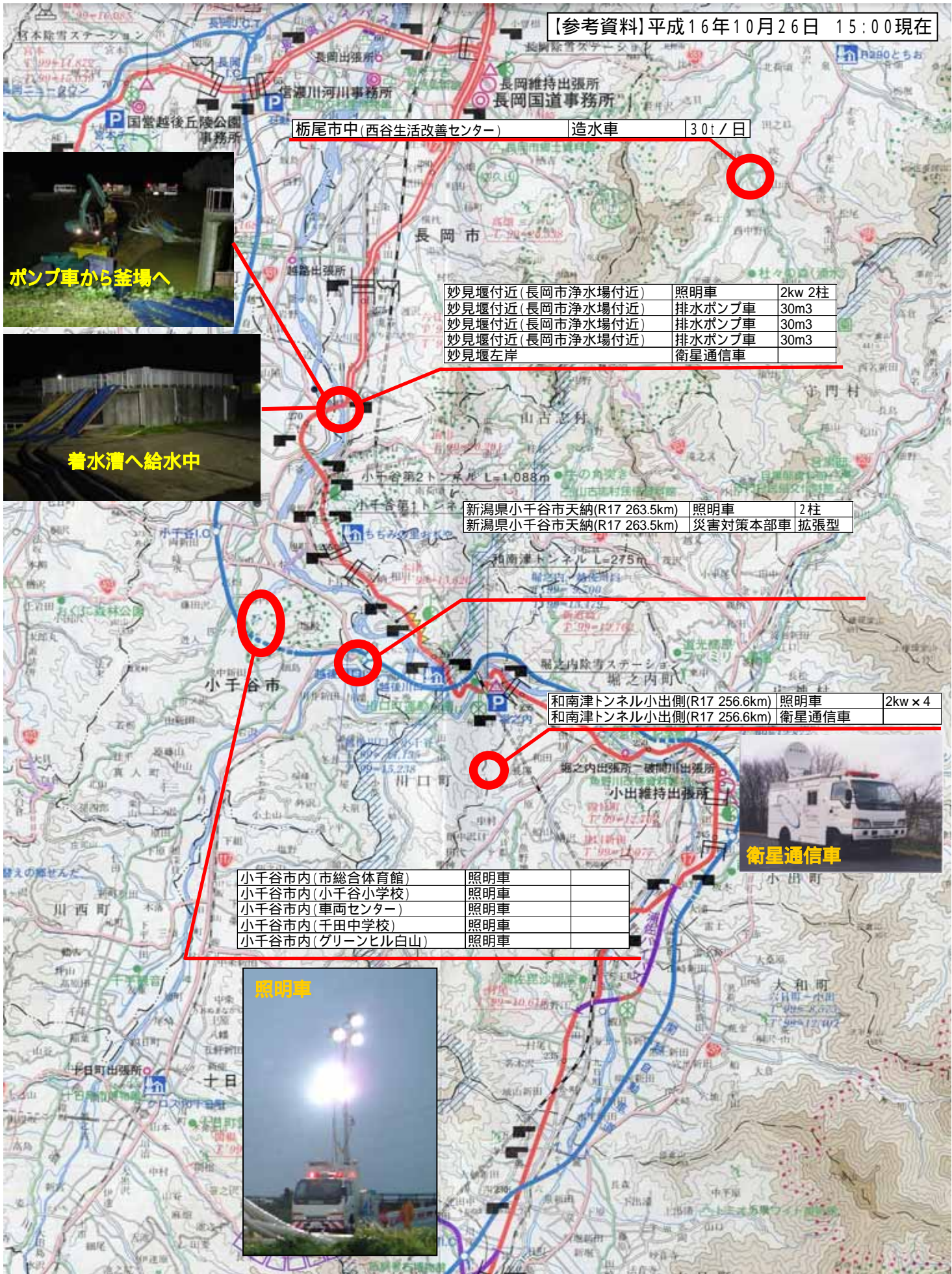
北陸地方整備局管内の各事務所の防災体制は次のとおりである。

| 県名 | 事務所名 | 防災体制状況 | | |
|---------------------|------------|--------|----|----|
| 新潟県 | 高田河川国道事務所 | 注意 | 警戒 | 非常 |
| | 信濃川河川事務所 | 注意 | 警戒 | 非常 |
| | 信濃川下流河川事務所 | 注意 | 警戒 | 非常 |
| | 湯沢砂防事務所 | 注意 | 警戒 | 非常 |
| | 長岡国道事務所 | 注意 | 警戒 | 非常 |
| | 新潟国道事務所 | 注意 | 警戒 | 非常 |
| | 越後丘陵公園事務所 | 注意 | 警戒 | 非常 |
| 北陸地方整備局管内各防災体制別事務所数 | | 1 | 4 | 2 |

ただし、防災体制状況においての各体制の基準は以下のとおり。

| 体制基準 | 地震災害時 | 風水害時 |
|------|------------------------|--|
| 注意体制 | ・震度4の地震により大きな被害が発生した場合 | ・河川が警戒水位に達すると予想される、又は道路通行規制を行う必要が予想される、又は海洋で油流出の恐れがある場合等 |
| 警戒体制 | ・震度5弱又は5強の地震が発生した場合 | ・警戒水位以上の高水が予想される、又は道路交通規制を行う必要性がきわめて高くなった、又は海洋で大規模な油が流出した場合等 |
| 非常体制 | ・震度6弱以上の地震が発生した場合 | ・洪水により重大な被害が発生、又は道路で広範囲にわたって被害が発生、又は海洋に油回収船を出動させる見込みがある場合等 |

[参考資料]平成16年10月26日 15:00現在



栃尾市中(西谷生活改善センター) 造水車 30t/日



ポンプ車から釜場へ



着水槽へ給水中

| | | |
|-----------------|--------|--------|
| 妙見堰付近(長岡市浄水場付近) | 照明車 | 2kw 2柱 |
| 妙見堰付近(長岡市浄水場付近) | 排水ポンプ車 | 30m3 |
| 妙見堰付近(長岡市浄水場付近) | 排水ポンプ車 | 30m3 |
| 妙見堰付近(長岡市浄水場付近) | 排水ポンプ車 | 30m3 |
| 妙見堰左岸 | 衛星通信車 | |

| | | |
|------------------------|---------|-----|
| 新潟県小千谷市天納(R17 263.5km) | 照明車 | 2柱 |
| 新潟県小千谷市天納(R17 263.5km) | 災害対策本部車 | 拡張型 |

| | | |
|-------------------------|-------|---------|
| 和南津トンネル小出側(R17 256.6km) | 照明車 | 2kw x 4 |
| 和南津トンネル小出側(R17 256.6km) | 衛星通信車 | |



衛星通信車

| | | |
|-----------------|-----|--|
| 小千谷市内(市総合体育館) | 照明車 | |
| 小千谷市内(小千谷小学校) | 照明車 | |
| 小千谷市内(車両センター) | 照明車 | |
| 小千谷市内(千田中学校) | 照明車 | |
| 小千谷市内(グリーンヒル白山) | 照明車 | |



照明車

造水車の派遣について

(概要)

国土交通省では、新潟県中越地震における被災者援助のため、河川水等を濾過し、生活用水として供給可能な「造水車」を、新潟県栃尾市中地内（西谷生活改善センター）に配備し、本日夕方から稼働を開始します。

本機械は、兵庫県南部地震の教訓を踏まえ、災害により清潔な水が確保できない際に、海水、河川、湖沼水等、あらゆる水を浄化し、生活用水を精製するもので、同省近畿地方整備局が開発したものです。

大規模災害時の援助活動としての稼働は、今回が初めてとなります。

造水能力は、1日当たり最大30トンの供給が可能です。

(機械の概要)

造水車

災害により清潔な水を確保できない際に、海水・湖沼水等あらゆる水からクリーンな水を造る。

特徴

- 海水・湖沼水等どんな水でも使用可能。
- 造水能力は30t/日で、ペットボトル(1.5リットル)で1時間当たり830本分の水を造ることができる。
- 車両本体は、最低地上高の高い四輪駆動車を採用していることにより、路面状況の良否に関わらず、現場へ配備することができる。



08-1619

| | |
|----------------|---|
| 建設機械番号・配置事務所 | 08-1619・近畿技術事務所 |
| 造水能力 | 30t/日 |
| 清水タンク容量 | 800ℓ |
| 塩素タンク容量 | 50ℓ |
| 造水機 | 逆浸透膜方式 |
| 装備 | K-CDS、災害対策用機械総合管理システム、発電発電機(25kVA)、GPS、取水ポンプ、加圧ポンプ、蛇口 |
| 燃料容量 | 軽油100ℓ |
| 運転免許 | 普通自動車免許 |
| 車体寸法(全長×全幅×全高) | 6,480×2,100×2,460mm |
| 車両総重量 | 6,025kg |
| 乗車定員 | 3名 |
| 駆動方式 | 4×4D |

照明車の避難場所等への派遣について

(概要)

国土交通省では、新潟県中越地震における被災者援助のため、小千谷市の避難場所5箇所にグランド等の夜間照明及び避難住民への電源供給のため、照明車5台を10月25日に配備しました。

同市では、26日9時現在で全世帯(12,000世帯)が停電状況にあり、132箇所の避難場所に25,747人の住民が避難している状況にあることから、小千谷市の要請を受け、小千谷小学校、千田中学校、小千谷市総合体育館の避難場所ほか2箇所に、照明車を配備したものです。

今般配備する照明車は、関東地方整備局管内から派遣を行っています。

(機械の概要)



照明車活動状況(小千谷小学校 25日)